

予算の執行状況

平成十四年度予算の執行見込みをお知らせします。
 決算（確定）の内容は、市議会の認定を受け
 た後、十二月にお知らせする予定です。

このページのお問い合わせは
 財政部 ☎211-2216へ

一般・特別会計

平成十四年度一般会計の最終
 予算額は前年度比4.1%減
 の八千五百九十七億円

平成十四年度の一般会計当
 初予算は八千二百七十二億円
 ですが、構造改革の取り組
 みを一層強化する国の「改革
 加速プログラム」などに呼応
 した地域経済対策（特別・企
 業会計を含めて総額百十四億
 円）や、生活保護費増加への
 対応などのため、計六回、総
 額三百二十五億円の補正を行

い、最終予算額は八千五百九
 十七億円となりました。
 経済の活性化、少子高齢社会
 への対応などの重点政策課題
 に最優先で取り組む

平成十四年度は、第四次長
 期総合計画と、それを具体化
 する第一次五年計画の三年次
 目として、限られた財源の中
 ではありますが、「経済の活
 性化」「少子・高齢社会に
 対応した地域福祉の推進」「IT
 （情報技術）経営戦略の推進」
 などの重点政策課題に、積極
 的に取り組まれました。
 経済の活性化については、
 六月一日オープン札幌コン

ベンションセンターの
 建設やコンベンション
 誘致に取り組むなど、
 本市の魅力を生かした
 集客交流産業の振興を
 図ったほか、デザイン
 産業の振興や産学官共同研究
 の支援を行うなど、新札幌型
 産業の育成・振興に努めまし
 た。

少子化対策については、安
 心して子供を産み、育てられ
 る環境づくりを進めるため、
 保育所の定員増を行ったほか、
 新たに休日保育を始めるなど、
 多様な保育サービスの充実を
 図りました。障害者福祉の面
 では、昨年十月の「DPI

一般会計における主な歳入・歳出の決算見込み
 (単位：百万円)

区分	科 目	予算現額	決算見込額	科目の解説・算入される 財源や経費の具体例
主 な 歳 入	市 税	265,600	268,230	市民税、固定資産税、都市計 画税など
	地方交付税	123,950	124,800	各地方公共団体の財政力の不 足に応じた国からの交付金
	諸 収 入	129,335	120,631	預金利子、貸付金元利収入、 受託事業収入など
	国庫支出金	122,153	115,538	国から地方公共団体に対して支出 される負担金・補助金・委託金
	市 債	108,437	93,378	市の借入金【※決算見込額には、NTT無利 子貸付け(補助金型)3,370百万円を含む】
主 な 歳 出	保健福祉費	172,281	169,705	福祉、保健、医療などの分野 の経費
	土 木 費	144,716	126,705	道路や公園の整備など、都市の基幹 的な社会資本の整備のための経費
	諸 支 出 金	126,492	118,541	財産取得のための経費、他会 計への繰出金
	職 員 費	111,210	111,207	職員の給与や諸手当のための 経費
	公 債 費	92,788	92,270	市債の償還のための経費など
	経 済 費	98,057	90,518	地域経済や観光、農業の振興 などのための経費

実現を目指すIT（情報技
 術）経営戦略の推進につ
 いては、市民からの問い合せに
 対応するコールセンターの開
 設などを行いました。

行財政改革の取り組みを強化

歳出については、昨年五月
 に策定した「都市経営基本方
 針」などに基つき、行政の事
 務領域の見直しや事務事業の
 全般にわたる見直しに努めま